

第5章 社会教育・家庭教育

第1節 学校と家庭・地域との協働の推進

第1 学校・家庭・地域が連携するための仕組みづくり

目標達成型の学校経営の取組と教育振興運動が軌を一にして展開することにより、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりを推進した。

1 「いわて教育の日」推進事業

(1) 趣旨

県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携して、次代を担う豊かな人間性を備えた子どもを育成するため、県民一人一人が教育の重要性を認識し、本県における教育のあり方を考える契機として、いわて教育の日を設け、本県における教育の充実と発展に資することを目的に、平成17年3月に県議会で「いわて教育の日に関する条例」が制定され、平成17年4月から施行された。

この条例の目的の実現を図るため、教育に関する活動の奨励、広報その他の取組を行う。

- ・ いわて教育の日 11月1日
- ・ 教育週間 11月1日～7日

(2) 「いわて教育の日」県教育委員会主催事業

令和4年度「いわて教育の日」のつどい

テーマ 『学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり』

期日 令和4年11月7日(月)

会場 岩手県民会館 中ホール

参加者 県内教育関係者、県民、生徒等 約380人

内容 第1部 開会行事

- ・ 開会行事
- ・ 教育表彰(事績顕著者表彰)

第2部 児童生徒による発表

- ・ 演奏 盛岡市立城北小学校 からまつ吹奏楽団
- ・ 郷土芸能 県立岩泉高等学校 郷土芸能同好会

第3部 講演

- ・ 講師 大阪市立大空小学校 初代校長 木村 泰子 氏
- ・ 演題 子どもの事実から学校づくりを問い直しませんか

～「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に～

司会 県立盛岡第二高等学校2年 平沼 諒子 さん

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者数を制限して開催した。

(3) 「いわて教育の日」関連事業

「いわて教育の日」前後の10月と11月の2か月間に実施される、県・市町村・学校・民間団体などによる教育・文化・スポーツ・青少年健全育成等の教育関連事業(行事)を、「いわて教育の日」関連事業として広く参加を求めることにより、教育振興の機運の醸成を図った。

2 教育振興運動

「岩手県『地域学校協働活動・教育振興運動』推進5か年プラン」(令和2年度～令和6年度)は、「地域学校協働活動」と「教育振興運動」を総合的かつ一体的に推進することにより、「学校を核とした地域づくり」や「地域とともにある学校づくり」の実現を図ろうとする令和2年度から5年間の推進計画であり、3年目となる令和4年度は、プランの周知・啓発、取組の実態把握、既存事業や体制の見直しなど、引き続き活動・運動の推進に向けた基礎づくりが各地域で進められた。

(1) 県段階における推進活動

ア 幹事会

- ① 期日 令和5年2月6日
- ② 会場 県庁10階教育委員会委員室
- ③ 内容 ・ 令和4年度教育振興運動推進事業の実施状況について
・ 令和4年度教育振興運動推進状況調査について
・ 令和5年度教育振興運動推進方針・推進事業について

イ 市町村担当者研修会

- ① 目的 教育振興運動と地域学校協働活動の取組を総合的かつ一体的に進めるための方策等について理解を深める。
- ② 期日・参加者 令和4年5月18日・88人
- ③ 方法 オンラインによる配信（配信場所：生涯学習推進センター）
- ④ 内容 ・ 行政説明①「本県における地域と学校の連携・協働の推進に向けた取組の方向性」について
・ 行政説明②「令和4年度地域学校協働活動・教育振興運動推進方針と重点的取組」について

ウ 地域とともにある学校づくり推進フォーラム

- ① 目的 「地域とともにある学校づくり」の充実方策について、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）や地域学校協働活動の効果的な取組事例の発表等を通じて、各地区における円滑かつ効果的なコミュニティ・スクールの導入やその取組方策の理解を深める。

② 概要

教育事務所	期 日	会 場	参加者	内 容
盛岡地区	6月10日	姫神ホール	169人	実践発表、講話
中部地区	7月12日	生涯学習推進センター	116人	シンポジウム
県南地区	7月6日	前沢ふれあいセンター	147人	講演、パネルディスカッション
沿岸南部地区	7月5日	三陸公民館	69人	事例発表、グループディスカッション
宮古地区	6月28日	山田町中央公民館	104人	実践発表、パネルディスカッション、講演
県北地区	6月22日	二戸市民文化会館	110人	実践発表、講義

エ 「学校を核とした地域づくり」の推進に係る訪問支援

- ① 内容 地域学校協働活動の充実及び推進体制の整備等を目的とした教育事務所による訪問支援
- ② 方法 管内市町村の求めに応じて訪問

オ 公立小中学校及び県立学校の校内体制における「地域連携窓口教員（地域教育担当教員）」の位置づけ周知

- ① 教育基本法及び学校教育指導指針の趣旨を踏まえ、「学校、家庭及び地域住民の連携協力」を推進する「地域連携窓口教員」の位置づけを周知
- ② 「地域連携窓口教員」の設置状況調査の実施（令和4年8月調査）
※ 公立小学校・公立中学校・県立高校・県立特別支援学校 全て100%

(2) 市町村段階における推進活動

ア 推進組織の状況

(合計47市町村・地区)

教育振興運動単独組織で推進	31市町村・地区
教育振興運動とは別の組織で推進	14市町村・地区
教育振興運動の組織と別の組織の両方で推進	2市町村・地区
推進組織はない	なし

イ 実践組織の状況

(ア) 実践組織の数

区分	数(割合)
小学校区	185(34.1%)
中学校区	108(19.9%)
公民館区	51(9.4%)
町内会区	115(21.2%)
その他	84(15.5%)
計	543

(イ) 実践組織が取り組む主題の数(延べ数)

区分	主題の数	区分	主題の数
学習活動	695	勤労体験	172
社会参加	669	国際理解	51
自然体験	216	スポーツ・レクリエーション	153
郷土芸能	212	情報メディア	368
文化・芸術	163	復興教育	137
生活・健康	601	その他	95
世代間交流	320	計	3,852

3 地域学校協働活動(学校支援地域本部)事業

学校と地域の連携・協働体制を構築し、学校教育の充実とともに地域の教育力向上を図るため、国庫補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」の活用により地域学校協働活動(学校支援地域本部)事業を実施した。

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 委員会の開催(令和4年7月7日、令和5年1月23日)

イ 地域学校協働活動推進員研修会(令和5年2月16日 53人)

ウ 地域学校協働活動推進員地区別研修講座【盛岡】(令和4年10月5日 13人)
 【中部】(令和4年11月10日 29人)
 【県南】(①令和4年7月29日 8人)
 (②令和4年12月27日 10人)
 【浴南】(令和4年10月5日 19人)
 【宮古】(令和4年9月30日 16人) ※ハイブリッド
 【県北】(令和4年10月5日 32人)

エ 学校と地域の連携・協働研修会(令和4年8月9日 92人)

オ 実地調査(北上市立黒沢尻北小学校地域学校協働活動)

(2) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	本部数	市町村名	本部数	市町村名	本部数
盛岡市	—	西和賀町	2	山田町	1
八幡平市	14	奥州市	7	岩泉町	—
雫石町	—	金ヶ崎町	—	田野畑村 ^{※1}	(1)
葛巻町	1	一関市	4	久慈市	18
岩手町	—	平泉町	3	普代村	1
滝沢市	1	大船渡市	1	洋野町	10
紫波町	2	陸前高田市	1	野田村	1
矢巾町	—	住田町	—	二戸市	2
花巻市	6	釜石市	9	軽米町	1
遠野市	11	大槌町	1	九戸村	1
北上市	13	宮古市	8	一戸町	4
				計 ^{※2}	123(1)本部

※1 村単費で実施

※2 ()は県から市町村への間接補助以外の本部数

第2 豊かな体験活動の充実

放課後子供教室の推進、青少年団体の支援等を通じ、多様な体験活動の充実を図った。また、社会教育施設における体験活動の内容の充実を図り、成果の普及に取り組んだ。

1 放課後子供教室

地域に根ざした多様な活動の機会を提供するため、放課後子供教室事業を実施し、子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所づくりを進めた。（国庫補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」を活用して実施）

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 委員会の開催（令和4年7月7日、令和5年1月23日）

イ 指導者合同研修会の開催（令和4年6月23日 35人、9月2日※オンライン開催 282人、令和5年2月23日※オンラインと会場参集を併用して開催 70人）

ウ 実地調査（はばたき子ども広場（黒沢尻西地区放課後子ども教室））

(2) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	子供教室数	市町村名	子供教室数	市町村名	子供教室数
盛岡市	(4)国から補助	西和賀町	—	山田町	—
八幡平市	—	奥州市	12	岩泉町	—
雫石町	—	金ケ崎町	1	田野畑村	—
葛巻町	4	一関市	17	久慈市	8
岩手町	—	平泉町	3	普代村	1
滝沢市	2	大船渡市	—	洋野町	4
紫波町	—	陸前高田市	5	野田村	1
矢巾町	4	住田町	2	二戸市	6
花巻市	—	釜石市	5	軽米町	3
遠野市	—	大槌町	2	九戸村	4
北上市	3	宮古市	1	一戸町	5
※ ()は県から市町村への間接補助以外の教室数				計※	93(4)教室

2 少年団活動の支援

(1) 子ども会等少年団体の組織状況

団体名	団体数	会員人数	
日本ボーイスカウト岩手連盟	8	279	(令和4年5月1日現在)
ガールスカウト岩手県連盟	8	155	(令和4年5月1日現在)
岩手県子ども会育成連合会	12	47,637	(令和4年5月1日現在)

(2) 少年団体の活動状況

団体名	主な事業
日本ボーイスカウト岩手連盟	指導者養成事業／プログラム事業
ガールスカウト岩手県連盟	指導者養成及び指導者研修／教育プログラム
岩手県子ども会育成連合会	ジュニアリーダー育成／各地域子ども会育成組織支援

3 青年団体活動の支援

(1) 組織状況 (令和4年5月1日現在) [単位：団体、人]

団体名	構成団体数	会員数
岩手県青年団体協議会	2	30

(2) 事業内容

ア 第70回岩手県青年大会

(ア) 体育部門

期日……令和4年8月6日(土)～7日(日)

場所……葛巻町ほか

(イ) 文化部門

期日……令和4年9月7日(水)

場所……岩手県青少年会館

イ 第70回全国青年大会

期日……令和4年11月11日(金)～14日(月)

場所……東京都内

4 青年教室・講座 (令和3年度実績(「令和4年度社会教育基本調査」))

項目	開設数	参加者数	内容
30人以上で20時間以上	0教室(0市町村)	0人	1 人間関係に関すること
30人以上で10～20時間	0教室(0市町村)	0人	2 市民性、社会性に関すること
上記以外	30教室(13市町村)	2,646人	3 職業、家庭に関すること
合計	30教室(13市町村)	2,646人	4 郷土理解に関すること 等

5 青少年教育施設の利用状況

(1) 県立青少年の家

ア 運営の基本方向

次代の担い手である青少年に、恵まれた自然環境の中で規律ある共同生活を体験させ、友情・協同・奉仕等の相互扶助の精神を養い、地域社会の発展に寄与し得る自主的で創造性豊かな青少年の育成を図る。

(生活方針) 「規律」「友情」「協同」「奉仕」

イ 利用者数

[単位：団体、人]

	利用団体数	実利用者数	延利用者数
県南青少年の家	551	18,139	21,225
陸中海岸青少年の家	375	10,642	13,528
県北青少年の家	461	14,944	19,750
計	1,387	43,725	54,503

ウ 県北青少年の家スケート場利用者数

[単位：人]

	研修利用者数	普通利用者数	計
幼児	117	380	497
小学生・中学生	3,000	9,709	13,721
高校生・大学生・一般	1,012		
計	4,129	10,089	14,218

エ 類型別実利用者数

[単位：人]

		県南青少年の家	陸中海岸青少年の家	県北青少年の家
指定管理者の自主事業		2,083	1,459	692
教育研修・指導者養成等		728	902	1,172
学校利用	大学・短大	0	20	678
	各種学校	261	62	0
	高等学校	441	562	766
	中学校	1,024	1,119	971
	小学校	5,209	2,105	5,622
地域団体 利用	サークル(勤労青年)	13	65	80
	サークル(一般)	755	860	104
	子ども会	702	776	2,215
	スポ少団体	3,660	2,177	3,326
	児童館・公民館	740	387	439
	幼稚園・保育園	570	901	521
企業体		131	156	1,296
その他		4,908	1,977	1,868
合 計		21,225	13,528	19,750

(2) 県立野外活動センター

ア 運営の基本方向

恵まれた自然環境の中で、各種の野外活動、スポーツや協働宿泊生活などを行い、県民の明るく、豊かな生きがいのある人生を創造する。

また、研修での体験を通じて、規律・協調・友愛・奉仕の精神を養い、主体的で豊かな青少年の健全育成を図る。

イ 利用者数

[単位：団体、人]

利用団体数	実利用者数	延利用者数
507	18,834	26,384

ウ 類型別実利用者数

[単位：人]

教育研修・指導者養成等		1,422
学校利用	大学・短大	550
	各種学校	0
	高等学校	2,911
	中学校	9,338
	小学校	4,304
地域団体 利用	サークル(勤労青年)	50
	サークル(一般)	58
	子ども会・親子	279
	スポ少・スポーツ団体	3,063
	児童館・公民館	168
	幼稚園・保育園	19
企業体		3,253
その他		969
合 計		26,384

第2節 子育て支援や家庭教育支援の充実

第1 子育てや家庭教育に関する学習機会の提供

子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、幼児期からの家庭での取組を支援するとともに、子育て支援に関わるグループ・団体・NPO等や企業との連携・協力をしつつ、家庭教育支援を推進した。

1 学習機会の提供

親等が集まる多様な機会を活用して、子育てや家庭教育に関する学習機会を提供した。

(1) 親子共同体験推進事業

- ア 趣旨……親子の共同体験を通して、親子の相互理解を深めるとともに、参加家族間の交流を通して、子育ての仲間づくりを促進する。
- イ 期日……令和4年5月～令和5年3月
- ウ 内容……各県立青少年の家・県立野外活動センターにおいて、野外炊事、自然体験活動等の親子共同体験事業を実施した。

(2) 効果的な学習機会の提供（国庫委託・補助事業として実施）

- ア 趣旨……保護者を対象に、関係機関団体等との連携のもと、広域的な教育課題に即した学習内容及び先進事例やワークショップ等を通じた学習方法を提供する。
- イ 期日……令和4年4月～令和5年3月
- ウ 内容……紫波町、遠野市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町、大船渡市、山田町、久慈市、洋野町、普代村、二戸市、軽米町の12市町村において、家庭教育支援に関する講座等の学習機会を提供した。

2 学習情報の提供と相談体制の充実

子育てに不安や悩みを抱える親等に対する相談窓口の整備充実を図るとともに、家庭教育に関する親の学習活動を促進するため学習情報や学習資料を提供した。

(1) 家庭教育子育て電話・メール相談

ア 子育て電話相談「すこやかダイヤル」

- (ア) 趣旨……家庭教育、特に子育てに関する悩みや不安を抱く親に対して、電話（面接）による相談を行い、家庭教育の充実を図る。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 開設日時…平日 10:00～17:00
- (オ) 電話番号…0198-27-2134
- (カ) 相談件数…1,109件

[単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合	相談領域	相談件数	割合
健康・安全	31	2.8	虐待・育児不安	19	1.7
しつけ全般	41	3.7	心理・性格	295	26.6
遊び・友だち	37	3.3	集団生活・社会性	51	4.6
家庭環境	134	12.1	学習・進路	26	2.3
知能・ことば	4	0.4	人間関係	112	10.1
いじめ・不登校	52	4.7	発達障がい	41	3.7
			その他	266	24.0
			計	1,109	

イ 子育てメール相談「すこやかメール相談」

- (ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した家庭教育相談を行う。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 携帯サイトアドレス…kosodatem@pref.iwate.jp
- (オ) 相談件数…141件 [単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合	相談領域	相談件数	割合
健康・安全	13	9.2	虐待・育児不安	34	24.1
しつけ全般	35	24.8	心理・性格	8	5.7
遊び・友だち	2	1.4	集団生活・社会性	3	2.1
家庭環境	16	11.3	学習・進路	2	1.4
知能・ことば	3	2.1	人間関係	4	2.8
いじめ・不登校	3	2.1	発達障がい	10	7.1
			その他	8	5.7
			計	141	

ウ 子育てメールマガジン「すこやかマガジン」

- (ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した情報提供を行う。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 配信日時…毎週木曜配信
- (オ) 配信先数…4,062（令和5年3月末現在）

(2) 家庭教育手帳周知

乳幼児から小・中学校の子どもをめぐり家庭教育の課題や家庭教育に関する学習機会、相談窓口等に関する情報を提供した。（電子データによる提供周知）

第2 家庭教育を支える環境づくりの推進

地域において子育てに悩む親等の相談を受けたり、子育てグループを支援したりする子育てサポーターや地域人材の資質向上を図るとともに活用促進のための仕組みづくりを行った。

1 家庭教育支援体制整備

- (1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会（国庫補助事業「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」を活用して実施）
- ア 国庫委託事業の基本的方針等について 令和4年7月7日（木）
- イ 国庫委託事業の成果・課題等について 令和5年1月23日（月）
- (2) 「家庭教育・子育て支援担当者研修会」
- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……令和4年6月3日（金）
- ウ 内容……講義・演習・ワークショップ
- エ 対象……行政担当者（48人）

(3) 「子育て・家庭教育相談担当者研修会」

- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……①令和4年9月30日（金）、②令和4年12月5日（月）
- ウ 内容……講義、演習
- エ 対象……相談機関担当者、家庭教育支援担当者、子育て支援担当者、子育て支援関係者、幼稚園・保育園・認定こども園関係者、学校関係者（①30人、②155人）

(4) 「地域安全防災研修会」

- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……令和4年9月16日（金）
- ウ 内容……説明、講義、質疑・応答
- エ 対象……行政担当者（27人）

2 子育てサポーターのスキルアップと支援関係者のネットワーク強化

(1) 「家庭教育・子育て支援活動交流研修会」

- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……令和4年7月13日（水）
- ウ 内容……講話、実践発表、情報交流等
- エ 対象……子育てサポーター、支援実践者等（25人）

(2) 「地区家庭教育・子育て支援ネットワーク研修会」

- ア 主管……各教育事務所
- イ 期日……令和4年10月
 - ① 10月12日 宮古教育事務所（23人）
 - ② 10月14日 盛岡教育事務所（81人）
 - ③ 10月19日 県南教育事務所（52人）
 - ④ 10月20日 中部教育事務所（54人）
 - ⑤ 10月21日 沿岸南部教育事務所（30人）
 - ⑥ 10月21日 県北教育事務所（44人）
- ウ 内容……講演、演習、情報交流等
- エ 対象……行政関係者、子育てサポーター養成講座修了者、子育て支援関係者等

第3節 生涯にわたり学び続ける環境づくり

第1 多様な学習機会の充実

健康志向の高まりや医療体制の充実等により、人生100年時代を迎える中、「いつでも・どこでも・だれでも」生涯にわたって学習を継続できる環境づくりが求められていることから、学びの機会等に関する情報の集積・提供や学習ニーズに個別に応じた学習相談、普及奨励、学習成果を生かす環境づくりに取り組んだ。

1 生涯学習推進体制の充実

(1) 岩手県生涯学習審議会・岩手県社会教育委員会議の開催

生涯学習に関する基本的な施策を調査審議し、本県における生涯学習の総合的な振興を図るため、次の会議を開催した。

なお、平成19年度まで生涯学習審議会の開催を年1回とし、社会教育委員会議を年2回開催してきたが、両会議の関係は非常に密接であることから、平成20年度以降、全委員が兼任し両会議を同時開催することとした。

ア 期日

第1回 令和4年7月21日 第2回 令和5年1月20日

イ 出席

第1回 委員16人中11人出席 第2回 委員16人中14人出席

ウ 内容

- (ア) 令和4年度主要施策について（生涯学習文化財課、学校教育室、保健体育課、県立生涯学習推進センター、県立図書館、県立博物館、県立美術館、県立野外活動センター）
- (イ) 「いわて県民計画(2019～2028)」第2期アクションプランの策定に係る意見交換
- (ウ) 令和4・令和5年度協議テーマ「社会的包摂の観点に基づく生涯学習推進について」
- (エ) 令和5年度社会教育関係団体活動費補助金の交付について

(2) 生涯学習推進体制調査

市町村における生涯学習推進体制等に関する状況を調査し、調査結果を県ホームページ及び県立生涯学習推進センターホームページにおいて公開した。

ア 実施時期 令和4年10月

イ 調査内容 生涯学習の推進組織、推進事業、情報提供事業、民間・NPOとの連携事業 等

2 生涯学習の普及奨励

(1) 学習意識の啓発

県民の生涯学習に対する理解と意欲を高め、学習活動の充実を図るため、生涯学習推進センターにおいて、県内全市町村とのネットワークによる生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」等により、学習情報の集積・提供や広報活動に取り組んだ。

ア 生涯学習情報提供事業

(ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

ホームページのリニューアルを進めるとともに、コンテンツの充実に努め、システムの利用促進を図る取組を実施した。

イ 生涯学習情報紙「岩手県立生涯学習推進センター情報」の発行

(ア) 発行部数………637部

(イ) 年間発行回数………4回

(2) 学習活動の支援

県民の学習活動の成果を地域社会に生かすことができるよう生涯学習ボランティア活動推進事業等を実施するとともに、岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」において情報提供に取り組んだ。

また、学習ニーズに個別に応じた学習相談や情報提供を行い、生涯学習・社会教育活動の支援を行った。

ア 生涯学習ボランティア活動推進事業

生涯学習推進センターボランティア登録数 911人（令和5年3月末現在）

イ 電話相談「マナビィコール」の開設

- (ア) 開催日……………平日
- (イ) 時間……………9時～17時
- (ウ) 相談員……………生涯学習推進センター専門職員
- (エ) 相談件数……………83件

第2 岩手ならではの学習機会の提供

郷土に対する誇りや愛着を醸成するため、社会教育施設等において豊かな自然、文化、歴史などの資源をテーマとした公開講座を開催するなど、岩手ならではの学習機会の提供に取り組んだ。

1 成人の学習活動の支援

(1) 成人教育

市町村及び社会教育関係団体を主体として公開講座等が行われた。

【学級・講座】（令和4年度社会教育基本調査）

市町村数	学級数	受講者数
27	1,938	34,979

(2) 女性教育

女性の地位向上と充実した人生の創造のため、多様な学習機会を提供するとともに、女性の持つ豊かな感性を地域づくりに役立てるよう社会参加を促進した。

また、自主的な団体活動を促進するための指導者の養成に取り組んだ。

ア 女性学級・講座

女性のライフスタイルや家庭生活の変化に伴い、女性の学習志向が一層高まり、婦人問題、生活上の課題を中心に、市町村が主体となり計画的な学習が行われた。

【学級・講座】（令和4年度社会教育基本調査）

市町村数	学級数	学級生数
19	246	3,645

イ 女性団体活動の支援

本県の女性団体は、女性の地位と福祉の向上及び相互の連携を図ることを目的とし、岩手県女性団体連絡協議会を組織している。

県教育委員会は、岩手県地域婦人団体協議会が行う社会的、公共的に意義のある事業に対してその経費の一部を補助し、また、その団体の自主性を尊重しつつ求めに応じて助言指導を行うなど、その活動の支援を行った。

【組織状況（令和4年5月1日現在）】

団体名	単位団体数	会員数
特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会	31	4,816

2 高齢者の学習活動の支援

(1) 高齢者学級・講座

高齢者の多様なニーズに対応するため、各市町村において今日的課題に関する講座や世代間交流事業などが行われた。

【学級・講座】（令和4年度社会教育基本調査）

市町村数	学級数	学級生数
27	1,042	28,099

3 視聴覚教育

(1) 視聴覚教育の推進

教育関係者には、視聴覚教材、機材を適切に活用し学習効果を高めるとともに、放送な

ど視聴覚メディアの活用と併せ、メディアの研究開発による教育の機会の拡充を図ることが求められていることから、指導者養成に当たっては、機器の操作や指導方法等について、専門的研修を実施し、指導法の浸透を図った。

ア 視聴覚ライブラリー専任職員研修会

岩手県地域視聴覚教育協議会連絡協議会専任職員等研修会

- (ア) 実施時期 令和4年6月23日
- (イ) 参加者数 8人
- (ウ) 内容 講義・情報交流

イ 16ミリ映写機操作技術講習会

[単位：回、人]

教育事務所	回数	修了者数	教育事務所	回数	修了者数
盛岡	3	28	沿岸南部	0	0
中部	1	8	宮古	0	0
県南	2	19	県北	0	0
			計	6	55

ウ 教材フィルム利用状況

[単位：本、人]

視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数	視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数
中央	288	4,355	大槌町	0	0
花巻市	222	2,806	久慈市	57	345
北上市	12	242	宮古市	91	834
西和賀町	0	0	山田町	0	0
県南第一	296	10,140	岩泉町	0	0
大船渡市	0	0	二戸	64	896
釜石市	13	142	県立図書館	1	26
遠野市	52	670	計	1,096	20,456

4 県立図書館の整備充実

(1) 運営の方針

ア 図書館機能の充実

- (ア) 県と指定管理者が役割と責任を明確にした上で、連携、協力し、図書館の運営者としての一体性を保持しながら、利用しやすい施設を目指した。
また、図書館のサービス提供部門の運営を担う指定管理者は、図書館の運営方針等に基づき適切に業務を遂行するとともに、県は指定管理者の管理運営の状況について評価し、必要に応じて助言や協議を行い、図書館機能が充実するよう取り組んだ。
- (イ) 図書館の運営上の課題を協議するため、図書館協議会を2回開催した。
- (ウ) アンケート等により利用者の意見を収集し運営に反映させるよう取り組んだ。
- (エ) 多様な利用者や住民に配慮したサービスの提供に取り組んだ。
- (オ) 図書館機能の充実のため、図書館職員の資質の向上に取り組んだ。

イ 広報活動の充実

利用者の便宜を図り利用促進につなげるため、印刷物の発行やホームページ等を活用し広報等情報の発信に取り組んだ。

ウ 図書館資料の収集、整理、保存及び活用

- (ア) 県民のニーズを広域的かつ総合的に把握し、図書館資料としてふさわしい資料や情報を収集、整理し、保存するとともに活用を図り、県民の利用に供した。
- (イ) 県民の利用を促すために、所蔵資料に係る目録等の整備を進めた。
- (ウ) 郷土資料の収集、整理等を重点的に実施し、ホームページにより情報提供を図るとともに、資料の保存に当たってのデジタル化を進めた。
また、郷土資料講座等を実施し、資料の紹介と活用に取り組んだ。
- (エ) 東日本震災津波関係の記録を引き続き収集するとともに、本県の過去の災害関連資料と併せて利活用できるよう資料整理を進めた。また、震災関連資料コーナーやホームページ等での情報提供を行った。

(オ) 古文書等の貴重資料について適切な整理を行うとともに、「デジタルライブラリーいわて」により公開し、岩手の文化の情報発信に努めた。

エ 相談機能の維持充実

(ア) 県民の調査研究活動を支援するとともに、生活上の課題や地域課題の解決に役立ててもらえるよう、図書館資料を活用して支援するレファレンスサービスを提供した。

(イ) レファレンス事例や郷土資料等に関する各種データベースを充実させ、情報を提供した。

オ 今日の課題への対応

少子化、超高齢社会、人口減少、産業振興等、本県における今日の課題の解決に資するよう取り組んだ。

カ 学習機会の提供と読書活動の奨励

(ア) 図書館資料を活用した企画展示等により、学習への興味関心を高めた。

(イ) 関係団体との連携により、読書週間を設け各種関連事業を実施したほか、県内の読書ボランティア等への図書館資料の貸出しや読み聞かせ会の実施等により、県民の読書活動の推進に取り組んだ。

(ウ) 読書活動、調べ学習及び就労体験実習等、学校教育の支援を行った。

キ 市町村支援及び連携

(ア) 市町村立図書館等のニーズを踏まえつつ、図書館運営に関する助言等を行うとともに、協力貸出や協力レファレンス等の支援を行った。

(イ) 図書館を取り巻く様々なテーマについて、市町村立図書館等と共同で調査研究を実施した。

(ウ) 県内図書館間の相互協力を推進した。

(エ) 市町村立図書館等職員のための各種研修講座を実施するなど、職員の知識・技能等の習得を支援した。

ク 関係団体等との連携

(ア) 岩手県図書館協会、岩手県読書推進運動協議会を通じて読書活動の奨励等が全県的な活動となるよう、県内図書館や関係団体等との連携を進めた。

(イ) 図書館以外の社会教育施設等との連携を強め、情報提供等の充実に取り組んだ。

(ウ) いわて県民情報交流センター内施設等と連携しながら、利用者の満足度向上に取り組んだ。

ケ 利用者の安全安心の確保

災害や事故等の発生時における対応マニュアルに基づき、日頃の訓練等を通じて迅速・適切に行動できるように備えた。

(2) 事業等の実施状況

ア 県立図書館協議会開催状況

第1回【期日】令和4年6月20日

【協議事項】

- ・ 県立図書館業務実施状況及び利用状況等について
- ・ 県立図書館運営概要について
- ・ 「岩手県公立図書館等振興指針」の改訂について

第2回【期日】令和5年3月16日

【協議事項】

- ・ 県立図書館利用状況等について
- ・ 県立図書館運営概要について
- ・ 「岩手県公立図書館等振興指針」の改訂について

イ 創立100周年記念事業

- ・ 記念式典・記念講演

【期日】令和4年4月23日(土) いわて情報交流センター(アイーナ)小田島組ホール

- ・ 企画展「岩手県立図書館開館100周年展」

【期日】令和4年2月19日(土)～5月5日(木) 4階企画展示コーナー

ウ 広報活動

各種広報誌を発行するとともに、報道機関等への情報提供やホームページの充実に取り組んだ。

エ 図書館資料の収集

若手県立図書館資料収集方針に基づき図書館資料を収集した。郷土資料については、網羅的な収集に努めた。特に、東日本大震災津波に関する資料収集を各方面に呼び掛け、積極的に取り組んだ。なお、資料収集等の実績は次のとおり。

(ア) 図書資料

[単位：冊]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総冊数
一般用	3,349	4,303	368	698,479
団体用	768	24	204	132,919
計	4,117	4,327	572	831,398

(イ) 視聴覚資料

[単位：点]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総点数
16ミリ映画フィルム	0	0	1	1,539
ビデオテープ	0	0	52	2,692
DVD	16	44	1	3,086
CD	22	1	0	4,654
レコード	0	0	0	1,492
録音テープ	0	0	0	1,448
レリーフ・巧芸画	0	0	0	97
計	38	45	54	15,008

(ウ) 新聞・雑誌

[単位：タイトル]

区 分	年度末総タイトル数
新 聞	375
雑 誌	5,798
計	6,173

(エ) マイクロフィルム

[単位：点]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総点数
マイクロフィルム	19	0	0	10,470

(オ) 電子資料

[単位：点]

区 分	年度末総点数
CD-ROM等	820
オンラインデータベース	8
計	828

(カ) 震災関連資料

[単位：点]

区 分	年度末総点数
図書資料等	32,265
視聴覚資料	212
計	32,477

(キ) デジタル化資料

[単位：点]

資料名	4年度デジタル化点数
(隔年度事業の為なし)	0

オ 利用者サービス

(ア) 入館者数及び新規貸出登録者数

入館者数……………323,110人

新規貸出登録者数…3,957人

(イ) 個人への館外貸出数

[単位：冊又は点]

区 分	冊数又は点数
図書資料	207,680
視聴覚資料	4,118
うちビデオテープ	30
DVD	2,196
CD	1,892

(ウ) 図書館映画会及び読み聞かせ会

映画会は、企画展関連特別映画会11回、バリアフリー映画会1回の計12回開催した。
また、児童向け読み聞かせ会を18回開催した。

(エ) 参考調査（レファレンスサービス）

調べものや読書相談等に延べ17,818件の利用があった。

(オ) 課題解決支援サービス

[単位：人]

講演タイトル	開催日	参加者数
希望郷いわての未来 ～三陸と内陸の自然から～ <オンライン開催>	令和4年10月22日	17
環境学習講座「脱炭素社会」って、なぜ必要?! ～ゼロカーボンの取り組みで創る未来のもりおか～	令和5年1月21日	17

(カ) 二次資料の作成

利用者のレファレンスサービス利用の便宜を図るため、二次資料を整備して提供した。

- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベース
- ・ レファレンス事例データベース
- ・ 岩手日報記事索引
- ・ 郷土関係雑誌目次集
- ・ 県人台帳

カ 展示事業

(ア) 4階展示コーナー企画展示

[単位：点]

実施内容	開催期間	展示点数
今こそ、縄文。	令和4年5月21日～7月24日	210
りんごものがたり	令和4年8月6日～10月10日	167
第35回 啄木資料展	令和4年10月22日～1月15日	126
第43回手づくり絵本展（ミニ企画展： 懐かしの国語教科書）	令和5年1月28日～2月5日	203
物理学の夜明け～田中館愛橋没後70年～	令和5年2月18日～5月7日	173

(イ) 各カウンターミニ展示

[単位：回]

場所	開催回数
総合、児童、新聞・雑誌、音と映像、企画、郷土、パスファインダー	110

キ 読書推進運動事業

家庭・地域・学校における読書活動の推進に資することを目的として、「岩手県読書をすすめるつどい」を開催する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ク 市町村への支援協力

(ア) 市町村立図書館等職員専門研修

- ・ レファレンス協同データベースを図書館サービスに活かすために
- ・ 児童サービスとしての読み聞かせ
- ・ 公共図書館と学校との連携～ビブリオバトル～

(イ) 市町村立図書館等への訪問 25回

(ウ) 図書館等調査研究会の開催 委員17人

テーマ：「図書館と行政や各種団体との連携事例」

(エ) 協力貸出

図書資料：663件、1,091冊

視聴覚資料：7件、13点

(オ) 団体貸出

図書資料：24団体、22,302冊

視聴覚資料：2団体、6点

第3 学びと活動の循環による地域の活性化

県民一人ひとりが学んだ成果を地域課題の解決等に役立てるなど、学びと活動の循環を促したり地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めたりするため、県立生涯学習推進センターを活用した研修・交流の場の提供や各種社会教育関係団体の活動の支援等に取り組んだ。

1 県立生涯学習推進センターの運営

(1) 運営の方針

本県生涯学習推進の中核機関として、県民の学習活動を支援・促進するため、生涯学習に関する情報提供・学習相談、調査研究及び指導者養成等の事業を総合的・効果的に推進するとともに、市町村及び関係機関・団体との連携強化に努め、本県生涯学習の振興を図る。

(2) 運営の重点

ア 学習情報提供・学習相談

生涯学習情報システムなど、多様なメディアを活用した総合的な学習情報の提供及び学習相談の充実を図る。

- (ア) 学習情報データベースの充実と生涯学習情報提供及び学習相談の充実
- (イ) 家庭教育に関する情報提供及び相談の充実
- (ウ) 生涯学習に関する広報活動の充実

イ 調査・研究

生涯学習に関する各種調査を実施するとともに、生涯学習推進上の諸課題に関する研究を推進し、本県生涯学習の振興に役立てる。

- (ア) 生涯学習及び社会教育の推進状況等に関する調査の実施
- (イ) 生涯学習推進上の諸課題に関する研究の推進
- (ウ) 生涯学習推進研究発表会の開催

ウ 指導者の養成・研修

生涯学習・社会教育関係職員及び有志指導者を対象とした研修を充実し、関係職員の資質の向上と指導者の養成を図る。

- (ア) 主に生涯学習・社会教育関係職員を対象とした研修（職員研修）
- (イ) 主に有志指導者（ボランティア）を対象とした研修（有志指導者研修）
- (ウ) 市町村等のニーズに応じた研修（要請研修）
- (エ) 社会教育主事講習等の資格認定に関する研修（資格認定研修等）

(3) 事業等の実施状況

ア 学習情報の提供

- (ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」の管理運用

インターネットを活用し、各種の生涯学習情報を県民に提供した。

【利用件数】令和4年度 68,489件

- (イ) 生涯学習情報紙の発行

【名称】岩手県立生涯学習推進センター情報

【内容】国・県・市町村における生涯学習の推進状況、県立生涯学習推進センターの事業に関する情報等

【発行部数・回数】637部・年4回

【配布先】県、市町村教育委員会、小中高等学校、関係機関及び施設等

- (ウ) 学習相談事業「マナビィコール」

【内容】生涯学習の推進に関する事業や学習活動についての電話相談

電話番号：0198-27-4563（平日の9時～17時）

【相談件数】令和4年度 83件

- (エ) 子育て相談「すこやかダイヤル」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての電話相談、面接相談

電話番号：0198-27-2134（平日の10時～17時）

【相談件数】令和4年度 1,109件

(オ) 子育て相談「すこやかメール相談・すこやかメールマガジン」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての相談、
子育てに関する情報をメール・SNSで提供

【相談件数】令和4年度 141件

【子育て情報提供】毎週木曜日を基本として配信

イ 調査・研究

(ア) 研究紀要「2022 研究報 Vol.25 いわての生涯学習」の発行

【部数】200部

【内容】社会教育におけるICT活用のあり方に関する研究

(イ) 令和4年度岩手県生涯学習推進研究発表会

【期日】令和5年2月2日、3日

【会場】参集とオンラインのハイブリッド開催

【参加者数】157人（実人数）

【内容】(1) 研究発表・協議

① 「地域づくりにおける公民館等の役割と課題に関する研究」

② 「社会教育におけるICT活用のあり方に関する研究」

(2) 事例発表・協議

「『人づくり・つながりづくり・地域づくり』とICT活用」

(3) 講演 「社会教育におけるICT活用」

ウ 指導者の養成・研修

【生涯学習推進センター利用状況】

利用区分	事業数・団体数(前年比)	利用人数(前年比)
主催事業	64 (10)	2,701 (490)
施設利用	59 (△9)	2,882 (△786)
随時研修	1 (±0)	6 (△1)
講師派遣	21 (12)	1,494 (806)
視察	0 (△1)	0 (△2)
その他	2 (±0)	112 (12)
計	147 (12)	7,195 (519)

【各種研修事業実施状況】

【単位：人】

区分	研修・講座名	期日	受講者数
職員研修	新任生涯学習関係職員研修講座	令和4年5月12日	73
	家庭教育・子育て支援担当者研修会	令和4年6月3日	48
	社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座	令和4年5月24日	31
	ICTスキルアップ研修講座	令和4年6月9日、20日、 22日、27日、10月11日、 12日、14日	86
	人づくり・地域づくり関係職員等研修会（県内 6会場）	令和4年7月1日、20日 8月19日、10月12日、 11月10日、29日	71
	コミュニケーションスキルアップ研修講座	令和4年6月17日	33
	学校と地域の連携・協働研修会	令和4年8月9日	92
	事業プログラム企画運営研修講座	令和4年10月19日	47
	センター・公民館・主管課職員等セミナー	令和4年9月13日	16
	子育て・家庭教育相談担当者研修会	令和4年9月30日、12月5日	185
	地域安全防災研修会	令和4年9月16日	27

区分	研修・講座名	期 日	受講者数
有志 指導 者研 修	放課後子ども総合プラン指導者合同研修会 ※9月2日はオンライン	令和4年6月23日、9月2日	317
	読書ボランティア研修会	令和4年6月6日	90
	家庭教育・子育て支援活動交流研修会	令和4年7月13日	25
	地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会	令和5年2月16日	53
	放課後児童支援員認定資格研修（4班編成、前後期各2日）	令和4年6月28日～11月29日	221
要請 研修	随時研修（1回）	通年	6
	出前研修（講師派遣）（21回）	通年	1,494
その 他	社会教育主事講習（B）	令和5年1月13日～2月17日	6
	岩手県生涯学習推進研究発表会（2日間）	令和5年2月2日、3日	157
合計			3,078

2 社会教育関係団体の活動支援

地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めるため、社会教育関係団体の活動について、研修会における助言や経費の一部を補助するなどの支援を行った。

団 体 名	単位団体数	会員数	補助対象事業
岩手県子ども会育成連合会	12	47,637	・市町村子ども会活動活性化事業 ・会報発行
日本ボーイスカウト岩手連盟	8	279	・スカウト交流フェスタ
ガールスカウト岩手県連盟	8	155	・教育プログラム ・成人のトレーニング
岩手県青年団体協議会	2	30	※全国青年大会派遣事業が新型コロナウイルス感染症のため中止
特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会	31	4,816	・広報活動
岩手県ユネスコ協会連盟	23	1,523	・ユネスコ活動顕彰事業 ・ユネスコ運動広報事業
岩手県国公立幼稚園・こども 園PTA連絡協議会	29	867	・総会 ・ブロック研修会 ・会報発行
一般社団法人 岩手県PTA連合会	33	77,060	・会報発行
岩手県高等学校PTA連合会	80	23,075	・会報発行
岩手県社会教育連絡協議会	0 (※市町村団体無)	1,538	・会報発行 ・岩手県公民館大会・岩手県社会 教育委員研究大会

(組織状況：令和4年5月1日現在)

第4 社会教育の中核を担う人材の育成

社会教育活動を総合的、効果的に推進するため、市町村教育委員会事務局に社会教育主事が12人、社会教育指導員が20人配置されている。

近年、社会を取り巻く環境の変化や新たな課題への対応のため、社会教育関係職員の専門性が一層強く求められており、関係職員への教育は重要となっている。

令和4年度は、次の研修等を行った。

1 新任生涯学習関係職員研修講座

【期日|会場|参加者数】令和4年5月12日|オンライン研修|73人

【内容】生涯学習・社会教育の推進に関する基本的な知識・技能を習得する研修

2 社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座

【期日|会場|参加者数】令和4年5月24日|生涯学習推進センター|31人

【内容】総参加型の話し合いによる合意形成のよさ、合意形成を促進するファシリテーションの手法について学ぶ研修

3 事業プログラム企画運営研修講座

【期日|会場|参加者数】令和4年10月19日|生涯学習推進センター|47人

【内容】地域に根ざした事業プログラムを企画、構成するための基本的な考えを学び、住民参加による講座づくりの重要性について理解を深める研修

4 コミュニケーションスキルアップ研修講座

【期日|会場|参加者数】令和4年6月17日|生涯学習推進センター|33人

【内容】生涯学習関係職員等に不可欠な実践的対人スキルの向上を図る研修

5 センター・公民館・主管課職員等セミナー

【期日|会場|参加者数】令和4年9月13日|生涯学習推進センター|16人

【内容】人づくり・つながりづくり・地域づくりのために、地区センターや公民館等の社会教育施設が果たす役割について学ぶ研修

6 ICTスキルアップ研修講座

期 日	サブタイトル名	参加者数
令和4年6月9日	初心者のためのチラシづくりテクニック向上講座	33人
令和4年6月20日、22日、27日	ネット配信のための技術研修会	23人
令和4年10月11日、12日、14日	オンライン配信を活用した研修会の企画・運営	30人

【内容】オンライン会議や研修の実施方法等ICT活用による効果的な事業実施、オフィスソフトの使い方、魅力的なちらし・広報紙の作成等に関する研修

7 人づくり・地域づくり関係職員等研修講座

期 日	研修会サブテーマ	参加者数
令和4年7月1日	地域で生涯を通じて共に学び、生きるということ	12人
令和4年7月20日	魅力的な事業企画とPRの方法	7人
令和4年8月19日	持続可能な地域社会を創るために	19人
令和4年10月12日	障がい者の生涯学習推進に向けた連携・協働	10人
令和4年11月10日	オンライン配信を活用した研修会の企画・運営	7人
令和4年11月29日	家庭教育・子育て支援による地域社会のつながりづくり	16人

【内容】地域づくりを担う地区センター・公民館職員等のスキルアップを図る研修

8 岩手県公民館大会・岩手県社会教育委員研究大会

【内容】生涯学習及び社会教育に関する基本的な事項、職務及び今日的な在り方に関する研修、公民館の在り方等に関する研修

【期日|会場|参加者数】令和4年7月15日|二戸市民文化会館|215人

※参集及びオンデマンドによるハイブリッド開催

9 図書館等職員研修

(1) 新任図書館長等研修会

【期日|会場】令和4年4月21日～28日|(YouTube、Teamsによる動画配信)

【内容】講義

【参加者数】15人

(2) 図書館等初任職員研修会

【期日|会場】令和4年5月26日、27日|県立図書館

【内容】講義、グループワーク

【参加者数】42人

(3) 図書館等中堅職員研修会

【期日|会場】令和4年7月15日～29日|（YouTubeによる動画配信）

【内容】講義

【期日|会場】令和4年7月15日|県立図書館

【内容】実技講習

【参加者数】33人

(4) 図書館職員・図書館協議会委員合同研修会

【期日|会場】令和4年10月19日|いわて県民情報交流センター（アイーナ）

【内容】基調講演、事例発表、全体会

【参加者数】33人

(5) 市町村図書館等職員専門研修

期 日	会 場	参加者数
令和4年9月15日	Zoomによる動画配信	35人
令和4年12月2日	県立図書館	23人

10 文部科学省・国立教育政策研究所研修講座

(1) 全国生涯学習センター等研究交流会

全国の生涯学習センター等の代表者・職員等を対象に、生涯学習センター等の運営上の課題等について研究協議等を行う。

【期日|会場】令和4年5月26日|オンラインによる研修

【内容】講義、事例研究、グループ協議等

【参加者数】1人

(2) 公民館職員専門講座

公民館職員として必要な高度かつ専門的な知識・技術についての研修を行い、地域の指導的立場にある公民館職員としての力量を高める。

【期日|会場】令和4年9月12日～16日|国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでの集合とオンラインによる研修

【内容】講義、シンポジウム、事例研究等

【参加者数】2人

(3) 社会教育主事講習

社会教育法第9条の5の規定及び社会教育主事講習等規程に基づき、文部科学省より委嘱を受け、社会教育主事となりうる資格を付与することを目的とした講習。

ア 秋田県生涯学習センター社会教育主事講習

【期日|会場】令和4年7月25日～8月19日|秋田県生涯学習センターでの集合研修と生涯学習推進センターでのオンラインによる研修

【内容】講義、演習、グループ研究等

【参加者数】15人

イ 社会教育主事講習【A】

【期日|会場】令和4年7月15日～8月19日|国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでの集合研修とオンラインによる研修

【内容】講義、演習等

【参加者数】1人（オンラインによる研修のみ受講）

ウ 社会教育主事講習【B】

【期日|会場】令和5年1月13日～2月17日|オンデマンドによる研修と生涯学習推進センターでの集合研修

【内容】講義（WEB配信）、演習等

【参加者数】6人（本県5人）

(4) 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修

全国の小・中・高等学校等の教員と美術館の学芸員などが一堂に会し、グループ討議等を行うことにより、美術館を活用した鑑賞教育の充実及び学校と美術館の一層の連携を図る。

【期日|会場】令和4年8月1日・2日|国立西洋美術館・国立新美術館

【内容】講義、事例紹介、グループワーク等

【参加者数】1人

(5) 新任図書館長研修

図書館に関する基本的な知識を教授し、館長の資質の向上を図る。

【期日|会場】令和4年8月30日～9月1日|オンラインによる研修

【内容】講義等

【参加者数】0人

(6) 図書館司書専門講座

司書として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場になりうる司書及び図書館経営の中核を担うリーダーとしての力量を高める。

【期日|会場】令和4年6月16日～29日|国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでの集合研修とオンラインによる研修

【内容】講義、事例研究、演習等

【参加者数】1人

(7) 社会教育主事専門講座

社会教育主事として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場にある社会教育主事としての力量を高める。

【期日|会場】令和4年11月10日～15日|国立教育政策研究所社会教育実践研究センターでの集合研修とオンラインによる研修

【内容】講義、実践交流、シンポジウム等

【参加者数】1人

(8) 地域教育力を高めるボランティアセミナー

地域と学校の連携・協働の推進に係る調査研究の成果等について研究協議等を行う。

【期日|会場】令和4年12月15日～16日|オンラインによる研修

【内容】調査報告、事例発表、事例研究、グループ協議等

※受講希望者は直接申込のため、参加人数は不明

第5 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実

文化活動の拠点施設として、県立博物館、県立美術館及び県立埋蔵文化財センターの管理運営の充実と施設設備の機能の向上を図った。

また、青少年教育施設については、県立青少年の家の管理運営の充実と施設整備の機能の向上を図ったほか、県立野外活動センターにおいては、東日本大震災津波伝承館等近隣施設と連携した復興・防災教育に関する研修プログラム等の提供も行うなど、事業の充実に取り組んだ。

1 県立博物館

(1) 令和4年度博物館協議会開催状況

- ア 令和5年1月24日
- イ 会場 岩手県立博物館教室
- ウ 協議事項
 - ・ 令和3年度博物館協議会の意見等への対応状況について
 - ・ 令和4年度博物館事業実施状況について
 - ・ 令和5年度博物館事業計画(案)について
 - ・ 運営全般について

(2) 令和4年度利用状況

総利用者数：43,441人
 入館者数…………… 31,617人
 教育普及事業参加者数……………11,824人（解説会・普及事業）

【令和4年度入館者数】

[単位：人、日]

月	区分	個人利用				団体利用				免除利用			
		一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計
4		917	62	499	1,478	0	0	0	0	223	1	51	275
5		1,747	90	921	2,758	23	0	2	25	404	1	120	525
6		902	36	451	1,389	23	0	0	23	448	4	771	1,163
7		1,592	70	967	2,629	42	0	73	115	388	52	202	642
8		2,462	173	1,650	4,285	5	0	40	45	330	46	77	453
9		915	61	525	1,501	0	0	0	0	319	3	454	776
10		1,201	96	601	1,898	30	24	14	68	391	2	468	861
11		845	56	489	1,390	0	0	0	0	826	10	393	1,229
12		496	33	317	846	0	0	0	0	227	19	91	337
1		831	37	571	1,439	0	0	0	0	321	6	84	411
2		837	57	481	1,375	21	0	0	21	285	0	453	738
3		1,355	113	891	2,359	0	2	59	405	405	58	42	504
計		14,100	884	8,363	23,347	201	24	131	356	4,567	202	3,145	7,914

月	区分	総利用人員				開館日数	1日平均 利用人数
		一般	高大学生	小中学生	計		
4		1,140	63	550	1,753	26	67.4
5		2,174	91	1,043	3,308	26	127.2
6		1,373	40	1,162	2,575	26	99.0
7		2,022	122	1,242	3,386	27	125.4
8		2,797	219	1,767	4,783	29	164.9
9		1,234	64	979	2,277	17	133.9
10		1,622	122	1,083	2,827	26	108.7
11		1,671	66	882	2,619	26	100.7
12		723	52	408	1,183	24	49.3
1		1,152	43	655	1,850	24	77.1
2		1,143	57	934	2,134	24	88.9
3		1,817	171	934	2,922	27	108.2
計		18,868	1,110	11,639	31,617	302	104.7

(3) 博物館活動

ア 資料の収集保管活動

(ア) 資料の収集整理

令和4年度は、15,342点の資料についての受け入れ、登録事務を行った。

[単位:点]

【収集資料数】	地質	生物	考古	歴史	民俗	計
令和3年度末累計	10,742	207,157	59,866	47,263	22,270	347,298
令和4年度登録点数	415	13,423	136	533	835	15,342
計	11,157	220,580	60,002	47,796	23,105	362,640

(イ) 資料の貸出状況

他の博物館、美術館などに展示や研究等の目的で貸出した資料は、次のとおりである。

- ・ 地 質 ミズホクジラ全身骨格標本レプリカー式ほか 94点
- ・ 生 物 ハネカクシ類標本 229点
- ・ 考 古 馬立Ⅱ遺跡出土狩猟文土器ほか 13点
- ・ 民 俗 民謡調査音源CD(南部木挽唄収録)ほか 54点
- ・ 歴 史 成島毘沙門堂木造二鬼坐像(複製)ほか 25点
- ・ そ の 他 体験学習室ハンズオン資料(大漁バンテン)ほか 4点

(ウ) 文化財科学

資料の保存と活用のため、適切な環境の維持、調整に努めた。

また、資料の保存管理のために必要なくん蒸消毒と科学的保存処理を行った。

イ 調査研究活動

博物館における調査研究活動は、共通テーマのほか地質、生物、考古、歴史、民俗及び文化財科学の分野ごとに行う研究テーマと全分野で取り組む総合調査がある。

令和4年度は38テーマについて年次計画に従い研究を進めた。

分 野	調査研究テーマ
地 質	「北上山地における地質学的資料に関する基礎的研究」ほか計3テーマ
生 物	「岩手県内の湿性草原環境の生物相の把握」ほか計10テーマ
自然史	「自然史標本の管理・公開、成果の発信に関する研究」1テーマ
考 古	「岩手県における埋蔵文化財保護、研究のあゆみ」ほか計4テーマ
歴 史	「古代・中世の東北史の研究」ほか計7テーマ
民 俗	「岩手の民具一般に関する基礎研究」ほか計4テーマ
文化財科学	「津波被災資料の安定化処理法及び抜本修復法に関する研究」ほか計3テーマ

ウ 展示活動

(ア) 常設展示の充実

「総合展示室」「いわて文化史展示室」「いわて自然史展示室」「ミニプラザ」等の展示替え

(イ) 特別展示等の開催

種 別	名 称	会 期
テーマ展	「金田一家収蔵資料展-金田一勝定を中心に-」	令和4年3月5日 ～令和4年5月8日
企画展	第71回企画展「赤色に宿るチカラ」	令和4年6月11日 ～令和4年8月21日
テーマ展	「水辺の生きもの」	令和4年9月23日 ～令和4年12月4日
テーマ展	「新収蔵・新指定展Ⅰ文化史編～2018年度からの新コレクション～」	令和5年1月7日 ～令和5年2月26日

種 別	名 称	会 期
共催展	「地質情報展2023いわて-明日につなぐ大地の知恵-」	令和5年3月10日 ～令和5年3月12日
テーマ展	「新収蔵・新指定展Ⅱ自然史編～2018年度からの新コレクション～」	令和5年3月25日 ～令和5年5月7日

(ウ) 解説会 計 77回催し、1,413人の参加があった。

【展示解説会（定時：8回開催、154人参加）】

期 日	担 当	テ ー マ
6月 19日	考古・民俗	第71回企画展「赤色に宿るチカラ」
7月 17日		
8月 14日		
9月 23日	生物	「水辺の生きもの」
10月 9日		
1月 22日	考古・民俗・歴史	「新収蔵・新指定展Ⅰ文化史編～2018年度からの新コレクション～」
2月 12日		
3月 26日	生物・地質	「新収蔵・新指定展Ⅱ自然史編～2018年度からの新コレクション～」

【常設展示・展示解説会（69回開催、1,259人参加）】

区 分	回 数	参加者数	場 所	担 当	内 容
通覧解説 (依頼解説)	69回 (随時)	1,259人	総合展示室 ほか	学芸第三課 (解説員)	総合展示室の展示資料についての展示解説会

(エ) 展示関連特別事業

展覧会名	事業名	参加者数
企画展「赤色に宿るチカラ」	6月25日～8月21日 企画展「赤色に宿るチカラ」関連赤いものクイズ	2,490人

エ 教育普及活動

【講演会、観察会等の開催事業一覧】 ※…新型コロナウイルス感染症対策等のため中止

No.	開催事業名	開催回数	参加者数
1	第71回企画展「赤色に宿るチカラ」赤いものクイズ	49回	2,490人
2	ワクワク！こどもツアー	37回	103人
3	チャレンジ！はくぶつかん	51回	2,377人
4	ゴールデンウィークスペシャル	中止※	0人
5	「ワードクイズ」	4期	1,212人
6	ナイトミュージアム ～くらのやみの中から語りかける資料を探る～	2回	40人
7	展示資料解説「けんぱくものしりシート」	12回	展示資料カードの配布
8	ヒストリックカー&クラシックカーミーティング	中止※	0人
9	文化講演会	1回	80人
10	考古学セミナー（講演会）	1回	46人
11	特別講演会	1回	41人
12	岩手県立博物館友の会話のサロン	2回	83人
13	県博日曜講座	22回	930人
14	県博バックヤードツアー	1日	11人
15	秋のまなび教室（博物館まつり代替事業）	3日間	115人
16	民俗講座	2回	54人
17	博物館で学ぶ岩手の歴史講座	6回	54人

No.	開催事業名	開催回数	参加者数
18	イワテミュージアムコンサート	1回	60人
19	自然観察会	2回	41人
20	地質観察会	2回	55人
21	博物館館園実習	7日間	6人
22	文化財等取扱講習会	2日間	19人
23	教員のための博物館の日	2日間	18人
24	たいけん教室～みんなでためそう～	47回	737人
25	冬のワクワク！ワークショップ	1回	66人
26	ミュージアムシアター	10回	121人
27	県博出前講座	21回	823人
28	第2回写真コンテスト	1期	25人
29	講演会・講座に係る職員派遣	33回	804人
	計		10,411人

No.1 第71回企画展「赤色に宿るチカラ」赤いものクイズ

【期日】6月25日～8月21日 49回

【内容】特別展示室にパネルを設置した小学生以下を対象とした子ども向けクイズ

No.2 ワクワク！こどもツアー

【期日】7月26日～3月31日 37回

【内容】子ども向け定時解説

No.3 チャレンジ！はくぶつかん

【期日】第2・3土曜日・日曜日・祝日

【内容】学芸員が作成するワークシートの配布

No.4 ゴールデンウィークスペシャル※中止

【期日】5月2日、3日

【内容】乗用ミニSLや動物ふれあいコーナーを設置

No.5 「ワードクイズ」

【期日】①4月1日～4月10日 ②7月21日～8月12日

③12月20日～1月13日 ④3月21日～3月31日

【内容】当館学芸員作成のワードパズルの配布

No.6 ナイトミュージアム～くらのやみの中から語りかける資料を探る～

【期日】8月5日、6日

【内容】

①子ども向けの展示解説会

②展示照明のない展示室にある考古等資料の解説及び暗やみの中で特徴ある資料等の観察

No.7 展示資料解説「けんぱくものしりシート」

【期日】毎月1回

【内容】当館解説員が展示資料解説カードを作成し配布。

No.8 ヒストリックカー&クラシックカーミーティング※中止

【内容】自動車文化に対する県民の理解を促進するための車両展示

No.9 文化講演会

【期日】10月23日

【演題】「南半球のマングローブ林での鳥類研究：カッコウ類と宿主の軍拡競争」

No.10 考古学セミナー(講演会)

【期日】10月30日

【演題】琥珀利用の歴史

No.11 特別講演会

【期日】11月3日

【演題】水辺に棲む「その他の無脊椎動物」と環境

No.12 岩手県立博物館友の会 話のサロン

【期日】①5月21日 ②2月18日

【演題】①岩手山の江戸時代の噴火 ②本州クマガラの生態等

No.13 県博日曜講座

期 日	テーマ
4月10日	考古学から見た岩手の歴史
4月24日	石碑に刻まれた三陸津波の記憶
5月8日	生命史をひもとくー白亜紀（前編）ー
5月22日	十和田平安噴火と安比川流域の集団
6月12日	世界の中の岩手ー明治初期の出来事を通してー
6月26日	盛岡藩の諸職人について
7月10日	押出遺跡の漆製品から探る縄文ロジスティクス～人・モノが紡ぐ交流の物語～
7月24日	古代国家との境界に生きる～蝦夷の赤い土器から探る集団関係～
8月7日	赤彩表現される異界・異形のものたちー企画展「赤色に宿るチカラ」鑑賞ガイドー
8月21日	地質観察地の今昔
9月11日	江戸～明治の大衆娯楽についてー操人形芝居を中心にー
9月25日	岩手の水辺の生きもの：特に野鳥について
11月13日	岩手の水辺のクモ・トンボ
11月27日	岩手の水辺の植物について
12月11日	「続 雑学のススメ」（笑いと頭の体操）～中高年の皆さんと一緒に考える日本語（大丈夫ですか、その日本語）と名言（あまり知られていない心が潤う名言）～
12月25日	文化財を守るための環境管理紹介ツアー
1月8日	竹倉史人著「土偶を読む」を読む。
1月22日	縄文土器のいろんな見方
2月12日	岩手で受け継がれてきた手わざ
2月26日	縄文の逸品「巻貝型土器」からみえてくる三陸の豊かさ
3月12日	困った鳥：カワウ
3月26日	絵図の魅力に触れる

No.14 県博バックヤードツアー

【期日】5月15日

No.15 秋のまなび教室（ワークショップ）博物館まつり代替事業

【期日】10月8日～10日

【内容】生きもの探偵、どきのけんきゅう、侍になろう！、ミニミニ縁日！、たんけん！岩石園

No.16 民俗講座「たいけん！むかしのくらし」（ワークショップ）

【期日】①8月20日 ②10月23日

【内容】収蔵資料の民具を実際に使用することで、昔の暮らしと仕事を学ぶ

No.17 博物館で学ぶ岩手の歴史講座（実習・講習会）

【期日】①9月24日 ②10月1日 ③10月15日 ④10月22日 ⑤10月29日 ⑥11月5日

【内容】歴史を専門的に学んだことのない方や基礎から学びなおしたいと考えている方を対象として、古代から現在までの本県及び本国の歴史展開の概説と、くずし字や和様漢文の初歩的解読法を含む史料の取扱法の解説を主な内容とするリレー講座

No.18 イワテミュージアムコンサート

【期日】11月20日

【内容】松園シルバーダックスによる合唱コンサート

No.19 自然観察会

【期日】①5月29日 ②11月23日

【内容】①湿地の生き物を観察しよう ②ハクチョウとカモ類を観察しよう

No.20 地質観察会

【期日】①7月3日 ②10月30日

【内容】①北上市西部、地層は続くよ～竜の口層貝類化石をもとに～
②陸前高田市の玉山金山を歩く

No.21 博物館館園実習

【期日】 8月18日～25日

No.22 文化財等取扱講習会

【期日】 令和5年1月27日～28日

No.23 教員のための博物館の日

【期日】 8月5日～6日

【内容】 展示解説、収蔵庫見学等

No.24 たいけん教室～みんなでためそう～

【期日】 毎週日曜日開催 ※9月はお休み

【内容】 主に解説員による小学生対象のワークショップ

No.25 冬のワクワク！ワークショップ

【期日】 令和5年1月7日

【内容】 幼児～小学生向けのワークショップ

No.26 ミュージアムシアター

【期日】 毎月第1土曜日 ※9月、1月はお休み

【内容】 博物館講堂で名作映画を楽しむ

No.27 県博出前講座

【内容】 学芸員が学校へ出向き館の資料を用いた授業等を実施

期 日	依頼者	演題・イベント名ほか
4月9日	奥州市江刺愛宕地区センター 食を育む会子どもひろば	岩手の化石(恐竜)について
4月20日	岩手県立平舘高等学校	博学連携事業について、操り人形の歴史
6月3日	岩手県立大学総合政策学部	地域環境調査実習C
6月21日	八幡平市立柏台小学校	校庭の植物観察
7月9日	有限会社ピース	消費者交流会「生き物調査隊」
8月30日	岩手県立盛岡青松支援学校	学校設定教科「ライフ」岩手の化石
9月13日	岩手県立盛岡青松支援学校	学校設定教科「ライフ」蝦夷の赤い土器
9月30日	盛岡市立仙北小学校	未来に残そうわたしたちのふるさと 岩手の絶滅 危惧植物
10月4日	盛岡市立仙北小学校	未来に残そうわたしたちのふるさと 岩手のカワ シンジュガイ
10月18日	岩手県立盛岡青松支援学校	学校設定教科「ライフ」岩手のカワシンジュガイ
10月25日	盛岡市立下橋中学校	理科中学1年【地球】 活着ている地球「第4章語 る大地」 岩手の化石
10月30日	奥州市江刺愛宕地区センター 食を育む会子どもひろば	秋の草花を観察しよう！
11月4日	盛岡市立仙北小学校	未来に残そうわたしたちのふるさと 森林と川の 生きものの関係
11月8日	岩手県立盛岡青松支援学校	学校設定教科「ライフ」人の一生～ゆりかごから 墓場まで～
11月15日	岩手県立盛岡青松支援学校	学校設定教科「ライフ」侍になろう
11月30日	岩手県立盛岡となん支援学校	生命の進化
1月11日	認定こども園日高ななつ星放 課後児童クラブ	岩手の化石
1月20日	盛岡市立北松園小学校	北松園小学校PTA3年生学年レク 岩手の化石
1月31日	盛岡市立上田小学校	昔のくらしの知恵
2月8日	八幡平市立柏台小学校	かわる道具とくらし
2月22日	岩手県立岩谷堂高等学校	美術I 津波で被災した資料の再生

No.28 第2回写真コンテスト

【期間】 写真募集期間 令和3年6月19日～令和4年2月25日 応募総数292点、応募者121人

展示期間 I期 令和4年4月22日～5月31日

【内容】 岩手山をテーマに写真を募集、展示

No.29 講演会・講座に係る職員派遣

期 日	依頼者	演題・イベント名ほか
4月16日	株式会社テレビ岩手	いわて大恐竜展ナイトミュージアム展示解説
4月23日	株式会社テレビ岩手	いわて大恐竜展ナイトミュージアム展示解説
4月30日	株式会社テレビ岩手	いわて大恐竜展ナイトミュージアム展示解説
5月30日	滝沢市教育委員会	カワシンジュガイの生態について
6月11日	深沢紅子野の花美術館	自然散策
7月3日	日本微生物資源学会	第28回大会実務ワークショップ 講演「日本全国にある押し葉標本の保全上の課題と、災害時の相互救援について」
7月21日	八幡平ガイドの会	高層湿原で見られるトンボなど・現地観察会
7月23日	子ども食堂「キッチンすまいる」	自然観察会
7月24日	盛岡市立渋民公民館	親子で昆虫観察会
7月26日	三陸ジオパーク推進協議会	三陸の大地の成り立ち
8月6日	滝沢市河川課	カワシンジュガイ移植体験事業
8月7日	滝沢市環境パートナーシップ会議	キッズ観察会
9月5日	盛岡市立松園地区公民館	縄文時代と遮光器土偶（令和4年度成人教育「縄文講座」）
9月17日	盛岡市立上田公民館	岩手の養蚕信仰
10月12日	三陸ジオパーク推進協議会	三陸ジオパークの自然資源(植生)について
10月14日	株式会社かまいしDMC	外来植物について
10月17日	岩手町立一方井公民館	岩手のクモ
10月29日	盛岡市立中央公民館	環境講座「岩手の水辺の植物と環境変化」
10月29日	宮古市教育委員会	宮古市の地質と化石
11月8日	盛岡地方气象台	石碑が語る津波災害の歴史
11月12日	岩手県高等学校教育研究会理科部会地学部会研修会	久慈地域の地質巡検
11月19日	いわて高等教育コンソーシアム	石碑が語る災害の歴史
11月22日	花巻遠野北上地区流域協議会	森林と河川及び河川生物の関係
11月30日	岩手県立図書館	岩手県立図書館指定管理者職員向け古典籍取扱い講習会
12月3日	釜石市文化スポーツ部世界遺産課	三陸ジオパークと釜石市の地質
1月8日	三陸ジオパーク推進協議会	三陸ジオパーク展示キット展示解説会
2月11日	岩手県沿岸広域振興局	三陸ジオパークの地質と魅力
2月18日	久慈市山形市民センター	久慈市山形市民センター成人教育事業「郷土の歴史講座」あの世のはなし
2月19日	岩手生態学ネットワーク	ニホンジカが喰う生物多様性
2月20日	岩手県高等学校教育研究会理科部会生物部会	相同器官
2月24日	東北大学災害科学国際研究所、奈良文化財研究所、文化財防災センター	防災マップの共同制作による地域の文化遺産防災力向上に向けた取組
2月25日	北上市立鬼の館	鬼学講座「岩手県内の不思議な動物信仰」
3月25日	岩手県立大学	滝沢市でのカワシンジュガイ天然記念物指定の影響

2 県立美術館

(1) 岩手県立美術館協議会の開催状況

区分	期 日	場 所	内 容
第1回	令和4年12月15日	県立美術館 会議室	① 令和3年度における意見・要望対応 ② 令和4年度美術館事業実施状況 ③ 令和5年度事業計画案・企画展概要案 ④ 今後の美術品収集方針 ⑤ 美術館運営

(2) 利用状況

[単位：人、日]

区分	常設展					企画展					観覧者数の計
	観覧者数				開催日数	観覧者数				開催日数	
	小中高生	大学生等	一般	小計		小中学生	高・大学生等	一般	小計		
4月	112	18	287	417	23	47	44	1,266	1,357	19	1,774
5月	408	31	586	1,025	27	114	183	3,071	3,368	17	4,393
6月	449	1	224	674	26	326	570	3,844	4,740	26	5,414
7月	254	16	513	783	24	330	667	5,325	6,322	17	7,105
8月	92	39	494	625	27	778	1,342	10,340	12,460	27	13,085
9月	289	83	589	961	26	243	399	4,374	5,016	16	5,977
10月	278	30	390	698	22	125	129	4,501	4,755	26	5,453
11月	98	34	565	697	26	54	64	2,192	2,310	10	3,007
12月	20	4	115	139	24	37	116	971	1,124	24	1,263
1月	31	26	110	167	20	41	139	1,225	1,405	24	1,572
2月	26	60	377	463	24	36	104	1,195	1,335	14	1,798
3月	72	81	579	732	27	71	199	2,346	2,616	17	3,348
計	2,129	423	4,829	7,381	296	2,202	3,956	40,650	46,808	237	54,189

(3) 展示事業

ア 常設展の開催

[単位：人]

区 分	会 期	観覧者数
第4期展示	令和4年4月1日～令和4年4月24日	390（4月1日以降）
第1期展示	令和4年4月29日～令和4年7月24日	2,449
第2期展示	令和4年7月29日～令和4年10月16日	1,907
第3期展示	令和4年10月22日～令和5年1月22日	1,380
第4期展示	令和5年1月28日～令和5年3月31日	1,198（3月31日まで）

イ 企画展の開催

[単位：人]

事業名	会 期	観覧者数
東北へのまなざし1930-45展	令和4年4月9日～令和4年5月15日	4,147
Human and Animal展	令和4年5月28日～令和4年7月3日	6,238
江口寿史イラストレーション展 彼女	令和4年7月16日～令和4年9月4日	20,982
コレクター福富太郎の眼展	令和4年9月17日～令和4年11月6日	8,532
IMAをうつす7人展	令和4年11月26日～令和5年2月12日	3,710
アートフェスタいわて2022	令和5年2月25日～令和5年3月19日	3,042

(4) 教育普及事業

ア 展示関連事業

(ア) 企画展教育プログラム

- ・ ギャラリートーク……学芸員による展示作品の解説
【期日】企画展の開催ごとに開催 【参加者数】536人
- ・ 企画展関連講座等

[単位：人]

内 容	講 師 等	期 日	参加者数
東北へのまなざし1930-45展 講演会1「柳宗悦 東北を想う」	杉山 享司氏	令和4年4月10日	56
東北へのまなざし1930-45展 講演会2「東北で見出されたものづくりの知恵と 21世紀の暮らし」	黒石 いずみ氏	令和4年4月23日	34
Human and Animal展スペシャルレクチャー	山極 壽一氏	令和4年5月29日	112
Human and Animal展アーティストトーク	奈良 美智氏	令和4年6月11日	163
江口寿史イラストレーション展 彼女 ライブドローイング	江口 寿史氏	令和4年7月16日 ～17日	900
江口寿史イラストレーション展 彼女 ライブスケッチ	江口 寿史氏	令和4年8月6日	372
江口寿史イラストレーション展 彼女 ライブトーク	江口 寿史氏 上條 淳士氏 楠見 清氏	令和4年8月7日	102
コレクター福富太郎の眼展 講演会「戦後最高のコレクター・福富太郎と私」	山下 裕二氏	令和4年10月2日	84
コレクター福富太郎の眼展 講演会「福富太郎の眼コレクション形成の背景と 出品作」	田中 晴子氏	令和4年10月10日	45
コレクター福富太郎の眼展 ワークショップ「日本画制作の楽しみ・岩絵具で 描くアニマル」	佐藤 佑氏	令和4年10月22日	14
I MAをうつす7人展アーティストトーク	本展出品作家 7名	令和4年12月4日 令和4年12月17日 令和5年1月14日	337
I MAをうつす7人展ワークショップ	八重樫 理彦 出町 隼人 中島 香緒里	令和5年1月8日 令和5年1月9日 令和5年1月28日	31

(イ) 常設展教育プログラム

- ・ コレクショントーク……学芸員による常設展示作品の解説
【期日】毎月第2・第4土曜日に年間24回開催 【参加者数】179人
- ・ コレクション展関連講座 4回実施 【参加者数】223人
- ・ 子ども向け鑑賞ツールの運用

イ 美術普及事業

(ア) スタジオプログラム

- ・ オープンスタジオ
【期日】令和4年7月30日～31日 【参加者数】101人
【期日】令和4年12月24日～25日 【参加者数】116人
- ・ アートデオヤコ……親子でいろいろな素材に触れて楽しむワークショップ
【期日】毎月実施（5月を除く。） 【対象】3～6歳児と保護者 各7組
【参加者数】162人

- ・ アートデオヤコ こどもの日スペシャル
……親子でいろいろな素材に触れて楽しむワークショップ
【期日】令和4年5月5日 【対象】小学生以下のお子様と保護者
【参加者数】293人

(イ) 美術プログラム

[単位：人]

内 容	期 日	参加者数
館長講座	令和4年5月21日、8月27日、 11月19日、令和5年2月11日	71
学芸員講座	令和4年9月19日、令和5年2月25日	47
実技体験講座	令和5年2月4日、令和5年2月26日	43

(ウ) 映像プログラム

アートシネマ上映会…美術に関連する作品等幅広いラインナップで上映

期 日	内 容	鑑賞者数
令和4年4月24日	雪国&記録映画	46
5月15日	ゲルハルト・リヒター ペインティング	26
6月26日	S I N G / シング	24
7月24日	ベルヴィング・ランデブー	39
8月28日	バルカン超特急	63
9月25日	汚名	46
10月16日	草間彌生∞ I N F I N I T Y	52
11月6日	ロイドの要心無用【無声映画／弁士・伴奏付き】	72
12月18日	巴里のアメリカ人	35
令和5年1月15日	幕末太陽傳	40
令和5年2月12日	人情紙風船	54
3月19日	赤い風車	81

(エ) アウトリーチ事業

【期日】令和4年6月17日 (奥州市立常盤小学校)	【参加者数】111人
6月21日 (金ヶ崎町立西小学校)	【参加者数】8人
6月29日 (一関市立舞川小学校)	【参加者数】12人
7月1日 (奥州市立衣川中学校)	【参加者数】24人
7月12日 (平泉町立平泉中学校)	【参加者数】51人
8月1日 (岩手県小中教育研究会図工・美術部会)	【参加者数】18人
8月9日 (山田町中央公民館)	【参加者数】11人
9月6日 (奥州市立衣川中学校)	【参加者数】32人
9月9日 (奥州市立胆沢第一小学校)	【参加者数】62人
11月1日 (遠野市民センター生涯学習スポーツ課)	【参加者数】37人
11月4日 (平泉町立平泉中学校)	【参加者数】66人
11月10日 (一関市立川崎中学校)	【参加者数】53人
12月3日 (岩手県立県南青少年の家)	【参加者数】9人

ウ 来館者対応事業

(ア) 美術館探検「てくてくツアー」	【期日】年6回	【参加者数】33人
(イ) 一般団体等対応		
・ 一般団体対応	【期日】随時	【利用者数】76人
・ ファミリータイム	【期日】毎月第2木曜日・第4土曜日	【参加者数】77人
(ウ) 学校団体対応 (生徒インタビュー含む)	【期日】随時	【利用者数】1,115人
(エ) 美術相談	【期日】随時	
(オ) ライブラリー企画	【期日】年6回	

(5) 広報事業

- ア 美術館ニュース「アプリーレ」……年2回
- イ 企画展チラシ、ポスター……企画展の開催の都度
- ウ 常設展展示目録、ポスター……常設展の展示替えの都度
- エ 美術館スケジュール……年4回

(6) 美術品修復保存事業

美術品をより良い状態で保存し展示に活用するため、所蔵作品の修復を実施。

3 県立青少年の家

(1) 県南青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 自然環境や地域の特性を生かした研修内容の充実を図った。
- (イ) ボランティアの育成と活用による研修活動の充実を図った。
- (ウ) 関連施設・団体との連携による機能の活用を図った。

イ 研修活動

- (ア) 団体等の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 研修プログラム作成のための事前協議の奨励に取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放と利用形態の多様化に対応した。
- (ウ) 利用者層の拡大と親しみやすい施設運営に取り組んだ。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

(2) 陸中海岸青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 安全確保を念頭に活動内容の充実に努め、一部の事業において海の活動を取り入れたプログラムを展開することができた。
- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣市町村を中心に関係者及び関係機関との情報交換を密にし、連携を図ることができた。

イ 研修活動

- (ア) 利用団体との事前打ち合わせに丁寧に対応し、利用者（団体）のねらいが達成されるよう支援に取り組んだ。
- (イ) 施設利用について、利用者のニーズに応じ、柔軟な対応をするよう取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 近隣市町村への広報や季刊誌等により、利用促進に取り組んだ。
- (ウ) 利用者の立場に立ち、利用者の満足度を高める接遇を心掛け、対応することができた。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

(3) 県北青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 自然環境や地域、施設の特性を生かし、研修内容の充実を図った。

- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣の社会教育施設や地域団体等との連携強化を図った。

イ 研修活動

- (ア) 団体の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 利用者のニーズに応じて、新しい研修活動プログラム（レク、創作活動等）を導入した。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放事業を行い、広く地域住民に親しまれるように取り組んだ。
- (ウ) 利用者の意向に沿った管理運営に努め、満足度の向上を図った。
- (エ) 積極的な臨時開所や出前講座の実施、月1～2回の地元FMラジオ番組への電話出演等、ホームページ・ポスター・チラシ等で広報活動を展開した。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

4 県立野外活動センター

(1) 主催事業

海洋性野外活動のほか、各種スポーツ事業やファミリー対象事業、復興防災事業、ボランティア養成事業等を実施した。

(2) 研修活動

地域の特性を踏まえた、野外活動、スポーツ活動、創作活動等の研修プログラムを作成し、提供した。

(3) 利用の促進

利用者アンケートを分析して改善方法を検討し、利用促進に取り組んだ。

(4) 環境の整備

- ア 利用者の安全確保に向けたマニュアルを作成し、施設管理の手順や方法等を職員間で共有した。
- イ 施設敷地の環境整備に取り組んだ。

【県立県南青少年の家 令和4年度主催事業及び自主事業】

- (1) 集団宿泊指導研修会 ①②
 - 【期日|参加者数】 ① 4月26日 29人
 - ② 4月27日 31人
- (2) アドバイザー・スタッフ養成講座
 - 【期日|参加者数】 5月28日～29日 47人
- (3) 自然ワンダークラブ ①～④
 - 【期日|参加者数】 ① 5月28日～29日 28人
 - ② 8月20日～21日 25人
 - ③ 10月1日～2日 26人
 - ④ 1月14日～15日 26人
- (4) かるがも親子体験教室
 - 【期日|参加者数】 10月29日～30日 39人
- (5) 水と緑のフレンドシップ
 - 【期日|参加者数】 7月31日～8月4日 19人
- (6) 宿泊通学合宿
 - 【期日|参加者数】 11月13日～16日 34人
- (7) 冬のおもしろ体験ランド
 - 【期日|参加者数】 1月28日～29日 18人
- (8) 県南は～とふるDay ①②
 - 【期日|参加者数】 ① 12月2日 4人
 - ② 12月3日 9人
- (9) [自主事業]大人のワンダークラブ①～③
 - 【期日|参加者数】 ① 5月14日 10人
 - ② 10月12日 18人
 - ③ 2月11日 20人
- (10) [自主事業]ファミリートレッキング
 - 【期日|参加者数】 6月11日 26人
- (11) [自主事業]かるがも親子体験教室
 - 【期日|参加者数】 7月16日～11日 28人
- (12) [自主事業]ふれあいフェスティバル
 - 【期日|参加者数】 8月28日 156人
- (13) [自主事業]サッカーフェスティバル ①②
 - 【期日|参加者数】 ① 9月17日～18日 848人
 - ② 9月24日～25日 802人
- (14) [自主事業]親子de手作りクリスマス①②
 - 【期日|参加者数】 ① 11月26日 48人
 - ② 11月27日 43人
- (15) [自主事業]かるがも親子のクリスマス
 - 【期日|参加者数】 12月10日～11日 43人

【県立陸中海岸青少年の家 令和4年度主催事業及び自主事業】

- (1) 自然体験活動セミナー①②
 - 【期日|参加者数】 ① 4月27日 17人
 - ② 5月13日 8人
- (2) 海釣り道場
 - 【期日|参加者数】 5月3日～4日 64人
- (3) 家族ふれあいデイキャンプinマリンランド陸中
 - 【期日|参加者数】 8月27日～28日 4人
- (4) マリンランド陸中杯グランド・ゴルフ交流会 ①～③
 - 【期日|参加者数】 ① 5月20日 76人
 - ② 9月2日 66人
 - ③ 10月1日 80人
- (5) アドバイザースタッフセミナー①②
 - 【期日|参加者数】 ① 7月9日 5人
 - ② 7月16日 中止
- (6) マリンランド陸中自然体験塾 ①②
 - 【期日|参加者数】 ① 海の子野外教室 7月29日～8月2日 28人
 - ② 雪ん子野外教室 1月6日～8日 7人
- (7) 季節の味わい～和菓子作り～
 - 【期日|参加者数】 2月4日 19人
- (8) ハートフルキャラバン
 - 【期日|参加者数】 通年 144人
- (9) やまびこキャラバン
 - 【期日|参加者数】 通年 1,857人
- (10) [自主事業]グラウンドゴルフ交流会マリンランドオープン2022
 - 【期日|参加者数】 10月11日 60人
- (11) [自主事業]ワンダフルネイチャー ①～④
 - 【期日|参加者数】 ① 4月23日 21人
 - ② 5月28日 23人
 - ③ 11月5日 46人
 - ④ 11月19日 49人
- (12) [自主事業]マリンランド陸中フェスタ「感謝まつり」
 - 【期日|参加者数】 9月25日 267人
- (13) [自主事業]親子でエンジョイ海1day夜釣り
 - 【期日|参加者数】 10月22日 42人
- (14) [自主事業]創作ひろば ①②
 - 【期日|参加者数】 ① 12月4日 25人
 - ② 12月11日 47人
- (15) [自主事業]第44回陸中海岸剣道スポーツ少年団交歓会
 - 【期日|参加者数】 1月28日 137人
- (16) [自主事業]第15回マリンランド陸中ミニバスケットボール交流会
 - 【期日|参加者数】 2月25日～26日 640人

【県立県北青少年の家 令和4年度主催事業及び自主事業】

- (1) 野外活動セミナー
【期日|参加者数】 5月6日 30人
- (2) ジュニアフォレストーズ大作戦 ①②
【期日|参加者数】 ① 8月27日～28日 17人
② 1月20日～21日 18人
- (3) 親子でチャレンジ
【期日|参加者数】 5月28日 4人
- (4) わんぱく広場①②
【期日|参加者数】 ① 6月25日 42人
② 6月26日 42人
- (5) にこにこキャンプ ①②
【期日|参加者数】 ① 9月24日～25日 16人
② 10月8日～9日 14人
- (6) サマーチャレンジキャンプ
【期日|参加者数】 8月2日～6日 28人
- (7) 親子でクッキング
【期日|参加者数】 9月18日 40人
- (8) スケート場感謝デー
【期日|参加者数】 11月3日 349人
- (9) だれでもスケート教室①～③
【期日|参加者数】 ① 11月6日 29人
② 11月13日 41人
③ 11月20日 37人
- (10) スケートキッズ感謝デー
【期日|参加者数】 12月11日 98人
- (11) ウィンタースクール
【期日|参加者数】 2月4日～5日 28人
- (12) ステラパル冬遊塾
【期日|参加者数】 1月9日～11日 23人
- (13) 県北ステラクラブ
【期日|参加者数】 通年 12人
- (14) [自主事業]いきいきグランド・ゴルフ大会①②
【期日|参加者数】 ① 5月12日 54人
② 9月13日 48人
- (15) [自主事業]レッツトレッキング①②
【期日|参加者数】 ① 6月7日 11人
② 9月28日 14人
- (16) [自主事業]ステラパル夏まつり工作教室
【期日|参加者数】 7月24日 87人
- (17) [自主事業]プラネタリウム鑑賞デー ①～③
【期日|参加者数】 ① 7月3日 58人
② 12月11日 49人
③ 2月11日 34人
- (18) [自主事業]親子 de チャレンジ
【期日|参加者数】 10月29日～30日 20人
- (19) [自主事業]県北お泊り会①②
【期日|参加者数】 ① 3月5日～6日 66人
② 3月25日～26日 59人

【県立野外活動センター 令和4年度実施事業】

- (1) 野活キッズクラブ①～④
【期日|参加者数】 ①6月4日～5日 28人
②7月23日～24日 28人
③11月12日～13日 25人
④2月4日～5日 26人
- (2) ドラマチック海遊塾
【期日|参加者数】 8月7日～8月11日 25人
- (3) ファミリーキャンプ in 広田
【期日|参加者数】 8月20日～21日 30人
- (4) 親子海釣り教室
【期日|参加者数】 10月15日～16日 41人
- (5) 野活クラフト教室①②③
【期日|参加者数】 ①12月3日 26人
②12月10日 22人
③2月18日 26人
- (6) SUP体験会①②
【期日|参加者数】 ①5月29日 21人
②7月24日 27人
- (7) スポーツきッズ①～③
【期日|参加者数】 ①1月14日 5人
②1月28日 6人
③2月25日 6人
- (8) スポーツ教室 in ハマラインパーク①②
【期日|参加者数】 ①10月29日 62人
②11月27日 23人
- (9) ボランティアスタッフ養成研修①②
【期日|参加者数】 ①6月4日～5日 4人
②7月23日～24日 18人
- (10) 合同事前研修会①～③
【期日|参加者数】 ①5月13日 17人
②5月17日 24人
③7月12日 21人
- (11) 震災・防災学習現地研修会①②
【期日|参加者数】 ①7月28日 14人
②7月29日 13人
- (12) 親子防災教室
【期日|参加者数】 10月1日～2日 21人

[参考] 県内社会教育施設の設置・利用状況（県立を除く）

(※各項目の利用実績は、令和3年度実績)

1 図書館（令和4年4月1日現在）※令和4年度図書館・公民館図書室等実態調査より

	合 計	図書館	公民館等
施設数	53	46	7
職員数	525	492	33
(うち専任)	93	93	0
蔵書総冊数	5,244,425	5,012,508	231,917
年間受入冊数	143,595	135,786	7,809
貸出冊数	4,740,255	4,500,703	239,552

2 公民館（令和4年10月1日現在）※令和4年度社会教育基本調査より

	合 計	本館 計	本館		分館
			中央館	地区館	
施設数	197	131	18	113	66
職員数	507	485	131	354	22
(うち本務)	126	122	44	78	4
(〃 兼務)	86	77	23	54	9
(〃 非常勤)	295	286	64	222	9
利用団体数	25,860	23,026	6,441	16,585	2,834
利用者数	965,233	919,122	204,876	714,246	46,111
(うち団体)	902,565	857,598	193,654	663,944	44,967
(〃 個人)	62,668	61,524	11,222	50,302	1,144

3 博物館等（令和4年10月1日現在）※令和4年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	107	63	44
職員数	565	365	200
(うち本務)	250	135	115
(〃 兼務)	84	61	23
(〃 非常勤)	231	169	62
※学芸員数（内数）	(102)	(80)	(22)
来館者数	897,188	382,089	515,099

4 青少年教育施設（令和4年10月1日現在）※令和4年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	6	3	3
職員数	26	12	14
(うち本務)	9	7	2
(〃 兼務)	5	1	4
(〃 非常勤)	12	4	8
利用団体数	301	181	120
利用者数	29,281	14,264	15,017
(うち団体)	19,711	6,092	13,619
(〃 個人)	9,570	8,172	1,398

5 文化施設（令和4年10月1日現在）※令和4年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所管
施設数	32	8	24
職員数	206	44	162
（うち本務）	134	27	107
（〃 兼務）	17	11	6
（〃 非常勤）	55	6	49
利用団体数	10,964	4,711	6,253
利用者数	951,202	195,432	755,770
（うち団体）	883,191	183,992	699,199
（〃 個人）	68,011	11,440	56,571

6 その他の社会教育施設（令和4年10月1日現在）※令和4年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所管
施設数	194	37	161
職員数	638	90	548
（うち本務）	244	24	220
（〃 兼務）	56	24	32
（〃 非常勤）	338	42	296
利用団体数	56,114	7,164	48,950
利用者数	1,360,834	201,588	1,159,246
（うち団体）	1,307,878	190,666	1,117,212
（〃 個人）	52,956	10,922	42,034

第4節 次世代につなげる郷土芸能や文化財の継承

第1 部活動や地域と連携した取組などを通じた郷土芸能の保存と継承

郷土芸能の保存・継承を促進するため、児童生徒の部活動や地域と連携した取組などを通じた活動を推進した。

児童生徒の文化活動を支援することにより、本県芸術文化の次代の担い手が育つ体制づくりを推進した。

1 第45回岩手県高等学校総合文化祭 [単位：人]

部 門	期 日	会 場	参加校数等	入場者数
郷土芸能	令和4年10月15日	北上市文化交流センター	15校 356人	204

2 第46回全国高等学校総合文化祭 [単位：人]

部 門	期 日	会 場	派遣学校名（派遣生徒数）
郷土芸能	令和4年8月2日～ 8月4日	練馬文化センター	北上翔南高等学校(50) 岩泉高等学校(34)

3 令和4年度セミナーサポート事業

部 門	期 日	会 場	参加校数等
郷土芸能	令和4年10月15日	北上市文化交流センター	15校 356人

4 岩手県中学校文化連盟への補助

【補助事業】

(1) 第21回岩手県中学校総合文化祭

[開催日] 令和4年11月25日（金）～28日（月）

[会 場] 岩手県民会館

舞台発表部門 出演学校数等:14校、2個人（15演目）＜1日間＞

展示発表部門 出展作品総数:2,142点＜4日間＞

(2) 第22回全国中学校総合文化祭福岡大会への派遣

[開催日] 令和4年8月18日（木）～19日（金）

[会 場] 北九州芸術劇場・北九州市立美術館分館

西日本工業大学小倉キャンパス

舞台発表部門出演:1校

展示発表部門出品:10作品（8校）

第2 世界遺産登録の推進に向けた柳之御所遺跡の整備活用

地域の優れた歴史、文化を十分認識することにより、県民が地域の誇りと保存管理の重要性を再確認し次代に継承していくことの一つとして、「平泉の文化遺産」の世界遺産登録に向けた取組を着実に推進した結果、中尊寺ほか4資産が「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」として平成23年に登録された。

現在、柳之御所遺跡ほかの関連資産を追加登録するための調査を平成25年から継続実施している。

柳之御所遺跡については、奥州藤原氏の政庁として仏国土（浄土）建設の拠点となった場所であり、その顕著な普遍的価値を来訪者にわかりやすく伝えることができるよう、史跡公園としての整備活用を推進してきた。令和3年度開館の平泉世界遺産ガイダンスセンターと史跡公園との一体的な活用を図るほか、整備基本設計の作成を行った。

1 柳之御所遺跡整備調査事業

奥州藤原氏の政庁「平泉館」と推定されている柳之御所遺跡の史跡整備及び内容確認のための発掘調査を行った。併せて調査整備指導委員会を開催した。

【総事業費】 54,440千円

2 平泉文化研究機関整備推進事業

令和2年度に更新した研究計画に基づき、岩手大学や国機関の研究者等と共同研究を行った。また、平泉学フォーラムなどの開催により、共同研究の成果を広く発信した。

【総事業費】 4,000千円

第3 文化財の保存と継承

地域の歴史や風土の中で培われてきた伝統芸能や文化財等を内外に広く情報発信したほか、次代を担う子どもたちが郷土の歴史や文化を十分に理解し、進んで継承していけるよう様々な取り組みを支援した。

また、令和3年3月に策定した「岩手県文化財保存活用大綱」に基づき、地域における文化財の保存・活用アクションプランである「文化財保存活用地域計画」の作成に向けた市町村の取り組みを支援した。

1 文化財の保存と管理

(1) 岩手県文化財保護審議会の開催状況

	期 日	会 場	審議事項
第1回	令和4年9月9日	盛岡地区合同庁舎 大会議室	事務報告（7件）
第2回	令和5年2月3日	盛岡地区合同庁舎 大会議室	岩手県指定文化財の指定等について（1件）

(2) 文化財の指定等及び保持団体の認定

令和5年4月7日 岩手県教育委員会告示第1号

指定番号	名 称	員数	所有者
有第271号	紙本墨書 天台寺本堂再興勸進帳	1巻	宗教法人天台寺

(3) 文化財の保存修理及び保護対策事業

ア 文化財保存修理事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
国指定文化財・指定史跡等保存整備（一般）事業	平泉町ほか7件	146,780	34,656
県指定文化財・修理・防災事業	陸前高田市ほか10件	55,157	27,578

イ カモシカ保護対策事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
特別天然記念物カモシカ食害対策事業	住田町ほか1町	1,939	969

(4) 文化財の調査

ア 指定候補物件調査

種 別	名 称	実施期日
有形文化財	天台寺本堂再興勸進帳（二戸市）	令和4年7月11日
	上ノ橋擬宝珠（盛岡市）	令和4年12月21日
	アーチ橋梁（釜石市）	令和5年2月4日
無形民俗文化財	あんどんまつり（花巻市）	令和4年8月14日
	盛岡の舟っ子流し（盛岡市）	令和4年8月20日
	盛岡八幡宮祭りの山車行事（盛岡市）	令和4年9月14日

イ 文化財パトロール事業	【総事業費】	1,485千円
ウ カモシカ特別調査事業	【総事業費】	7,625千円
エ カモシカ通常調査事業	【総事業費】	535千円

(5) 美術銃砲刀剣類の登録

【令和4年度登録件数】89件 【総登録件数】34,344件

2 埋蔵文化財の保護

(1) 県内遺跡発掘調査事業

ア 発掘調査

事業名(遺跡名)	調査地区	調査面積
一般国道4号水沢東バイパス事業(中林下遺跡)	奥州市	2,756㎡
一般国道4号金ヶ崎拡幅(西根遺跡)	金ヶ崎町	200㎡
三陸沿岸道路(サンニヤⅢ遺跡)	洋野町	5,242㎡
経営体育成基盤整備事業 砂子地区(天ヶ沢遺跡)	花巻市	3,000㎡
経営体育成基盤整備事業 砂子地区(滝大神Ⅰ遺跡)	花巻市	782㎡
地域連携道路整備事業一関北上線 山下地区(境遺跡、山下遺跡)	奥州市	1,234㎡
北部産業業務団地整備(岡田遺跡)	北上市	50,000㎡
橋野地区消防団屯所建設(太田林遺跡)	釜石市	567㎡
野田小学校整備(中平遺跡)	野田村	8,260㎡
合 計		72,041㎡

イ 試掘調査

事業名	調査地区
一般国道4号 水沢東バイパス	奥州市
三陸沿岸道路 洋野種市ⅠC	洋野町
秋田自動車道付加車線事業	西和賀町
内丸緑地排水整備事業	盛岡市
地域連携道路整備事業主要地方道一関北上線 山下地区	奥州市
電線共同溝整備事業	平泉町
砂防激甚災害対策特別緊急事業	釜石市
農地整備事業(経営体育成型)星山・犬吠森地区	紫波町
経営体育成基盤整備事業 若柳中部地区	奥州市
経営体育成基盤整備事業 小山東地区	奥州市
経営体育成基盤整備事業 真城西地区	奥州市
経営体育成基盤整備事業 北下幅中地区	奥州市
経営体育成基盤整備事業 北下幅南地区	奥州市
経営体育成基盤整備事業 太田地区	花巻市
中山間地域総合整備事業 金取地区	遠野市
北部産業業務団地造成事業	北上市
個人住宅及び倉庫新築工事	田野畑村

など合計36件82遺跡 (R4実績:38件72遺跡)

ウ 分布調査

事業名	調査地区
道路改築・改良関連	北上市、宮古市、西和賀町、一関市、紫波町 ほか
河川改修事業関係	宮古市、一戸町
圃場整備関係	八幡平市、山田町
間伐関係	遠野市
急傾斜地、砂防事業等	葛巻町、滝沢市、一関市、釜石市、一戸町、奥州市、紫波町、宮古市、花巻市、岩泉町ほか

など合計32件45遺跡 (R4実績:48件138遺跡)

(2) 埋蔵文化財緊急発掘調査事業

遺跡等の埋蔵文化財の実態把握及び開発事業との調整のために、市町村が実施する調査に対して、その経費の一部を助成した。

- ・発掘調査等 11市4町2村（計17自治体）で実施

(3) 岩手県立埋蔵文化財センターの充実【埋蔵文化財センター受託事業】

発掘調査により得られた諸資料の整理及びデータ化を進めるとともに、広報誌の発行や研修会の開催によって文化財の普及活用に取り組み、管理運営や教育普及活動事業の充実を図った。

ア 発掘調査【計10遺跡】

委託元		所在地	遺跡名
国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所		奥州市	中林下遺跡
		金ヶ崎町	西根遺跡
国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所		洋野町	サンニヤⅢ遺跡
岩手県	県南広域振興局農政部	花巻市	天ヶ沢遺跡、滝大神Ⅰ遺跡
	県南広域振興局土木部	奥州市	境遺跡、山下遺跡
北上市		北上市	岡田遺跡
釜石市		釜石市	太田林遺跡
野田村		野田村	中平遺跡

イ 報告書の発刊【計9遺跡】 5冊、各300部発刊

委託元		所在地	遺跡名
国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所		紫波町	北条館跡、北日詰城内Ⅰ遺跡 南日詰大銀Ⅱ遺跡
			盛岡広域振興局土木部
岩手県	県南広域振興局農政部	奥州市	明神下遺跡
	県北広域振興局農政部	野田村	平清水Ⅰ遺跡、平清水Ⅱ遺跡
花巻市		花巻市	大谷地Ⅲ遺跡

ウ 調査報告書（令和4年度概要）

令和4年度発掘調査略報 40部

エ 普及事業

(ア) 第43回埋蔵文化財展

【期間】 令和5年1月27日～29日

【場所】 岩手県民情報交流センター ギャラリーアイーナ展示室

【内容】 令和4年度の調査成果の速報展示を主体として、平成24年度以降に（公財）埋蔵文化財センター及び県教育委員会が実施した震災復興関連発掘調査の成果を出土した遺物や写真パネル等で展示し、埋蔵文化財の魅力に触れる機会を創出した。

【参加者】 303人

(イ) 令和4年度埋蔵文化財公開講座

【期日】 令和5年1月29日

【場所】 アイーナ 小田島組☆ほ～る

【内容】 講演「三陸 海と山の古代文化 ―震災復興の発掘調査から―」
岩手大学平泉文化研究センター 客員教授 八木光則 氏

【参加者】 67人

(ウ) 第43回埋蔵文化財発掘調査技術講習会

【期日】 令和4年12月19日

【場所】 岩手県立博物館

【内容】 『岩手県内の発掘調査事例から見た十和田系テフラ』

「十和田 a テフラを中心に」 岩手県立博物館 主任専門学芸員 丸山浩二 氏
「中掇テフラを中心に」

(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 主幹兼課長補佐 星雅之 氏

【参加者】38人

(エ) 所報「わらびて」の発行

【内容】年2回発行（146号～147号）

県教育委員会及び（公財）埋蔵文化財センター、市町村教育委員会の埋蔵文化財関係事業等についての情報掲載を行った。

3 文化財の積極的な活用

遺跡周知事業

文化財保護法第95条第1項の規定に基づき、遺跡に関する諸資料の整備とその周知徹底を継続して行うとともに、市町村担当職員の研修で指導・助言を行った。

- ・ 遺跡台帳の改訂（電算化）
- ・ 遺跡基本図の改訂（電算化）
- ・ 台帳、基本図の複製配布及びWEBでの公開
- ・ 現地確認調査等の事前協議
- ・ 市町村文化財担当職員等の研修会における指導・助言
- ・ 文化財保護法関連諸書類処理